

Prologue 本講座について

PMBOK®ガイドの講座やプロジェクトマネジメントの講座の多くは各知識エリア毎の中身について説明したものが多いが、この講座は、「仕事をする上で各プロセスにおいてプロジェクトマネジャーが何をしなければならないか」について説明します。従って各知識エリアの内容については、事前に一応把握していることを前提としています。

Confidentialのページの情報についてはその取り扱いに十分ご注意願います

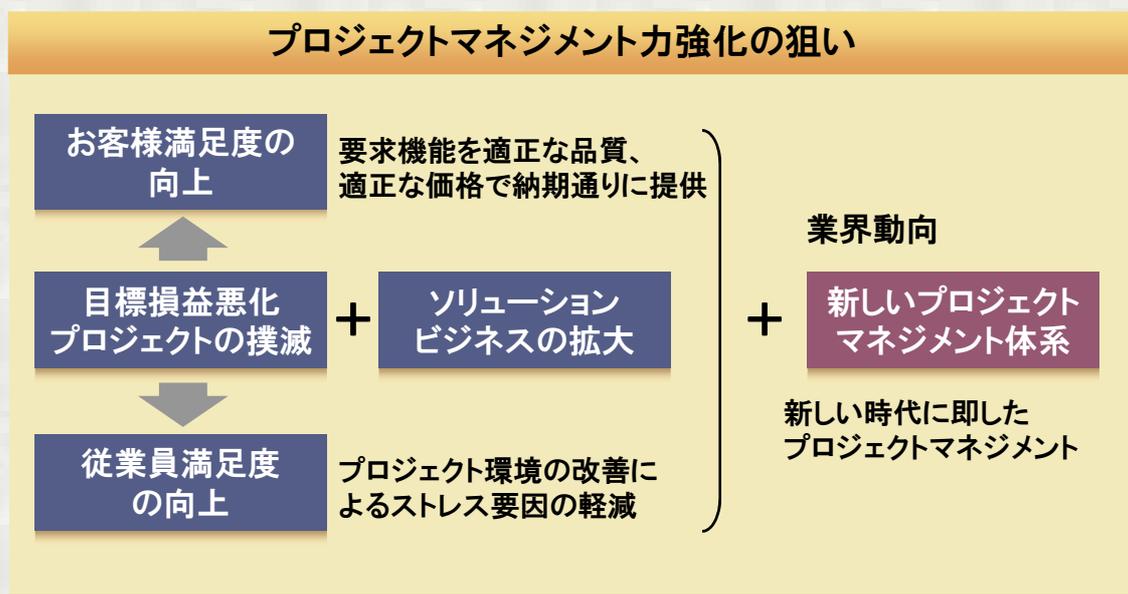
PMBOKはプロジェクトマネジメント協会 (Project Management Institute, Inc.)の登録商標です。

All Rights Reserved, Copyright(C) 2015, Hitachi,Ltd.

1

1.1 プロジェクトマネジメントの重要性

・プロジェクトマネジメント力強化の狙い



継続的に戦略的に推進

All Rights Reserved, Copyright(C) 2015, Hitachi,Ltd.

2

1.2 プロジェクトマネジメントの形式知化

・もの作り技術からの分離し汎用化

KKD(D)からの脱却

KKDD

KKD(経験・勘・度胸)+
D(井勘定)

暗黙知

- ・主観的(個人的)
- ・経験的(体で知る)
- ・同じ体験者だけ理解し合える
- ・文書化されず他人や未来の人たちに伝達されない
- ・アナログ的に認識されて情報量が多い



KKKD

K(知識)+
KKD(経験・勘・度胸)

形式知

- ・客観的(組織的な理解)
- ・理性的的(頭脳で理解)
- ・体験の異なる人々でも理解し合える
- ・文書化されず他人や未来の人たちに伝達できる
- ・デジタル的に認識されるため情報量が多くない



1.3 モダンプロジェクトマネジメント

・新しい時代に即したプロジェクトマネジメント技術

従来型PM

プロジェクト管理はモノ作りのプロセスに包含
管理のノウハウはモノ作り技術に結び付けて蓄積



モダンPM

プロジェクトマネジメントプロセスを分離し、普遍的、
体系的な手法として確立

知識体系の確立とグローバルスタンダード化

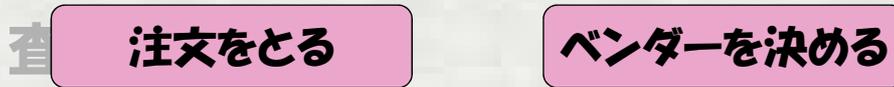
PMI® (Project Management Institute, Inc.)

- ・PMBOK® Guide: Project Management Body of Knowledge
- プロジェクトマネジメントに関する専門的知識を体系化
- ・PMP® 資格認定 (1984-) : Project management Professional
- プロジェクトマネジメントのプロフェッショナル認定

2.1 プロジェクト見積もりの重要性

・見積もりとは

ベンダー側も結果の数 ユーザー側 を定量的に



通常はプロジェクトのコスト、資源、作業工数および所要時間に見積もりを用いる。

対価を決める

多くの場合、修飾語(予備金、超概算、確定)とともに用いる。

見積もりミスってな～に？

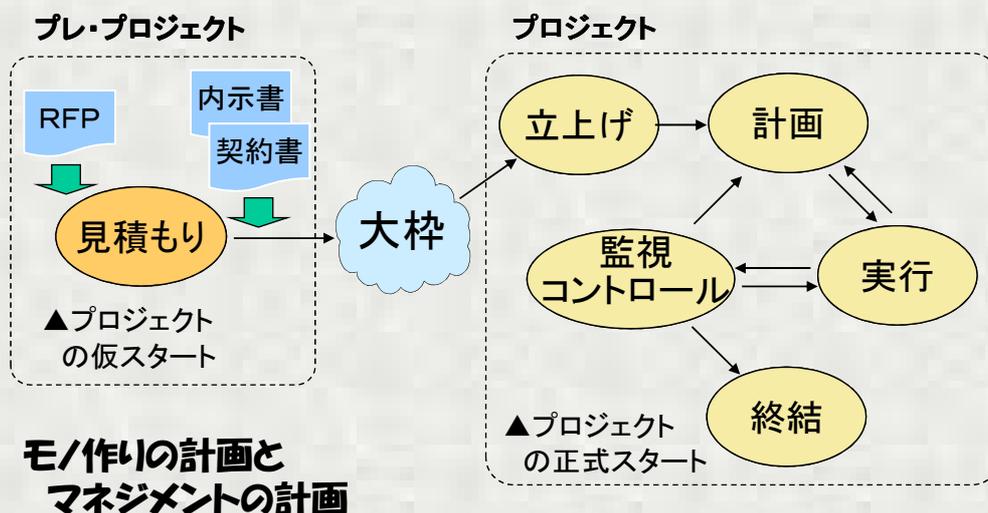
対価の前提となる条件を合意しプロジェクトの大枠を決める

(出典:PMBOK® Guide 3rd Edition)

2.1 プロジェクト見積もりの重要性

・プレ・プロジェクトの重要性

プロジェクトの成否は、見積もり・契約で5～8割、システム仕様確定までに8～9割、開発で残り1～2割が決まる



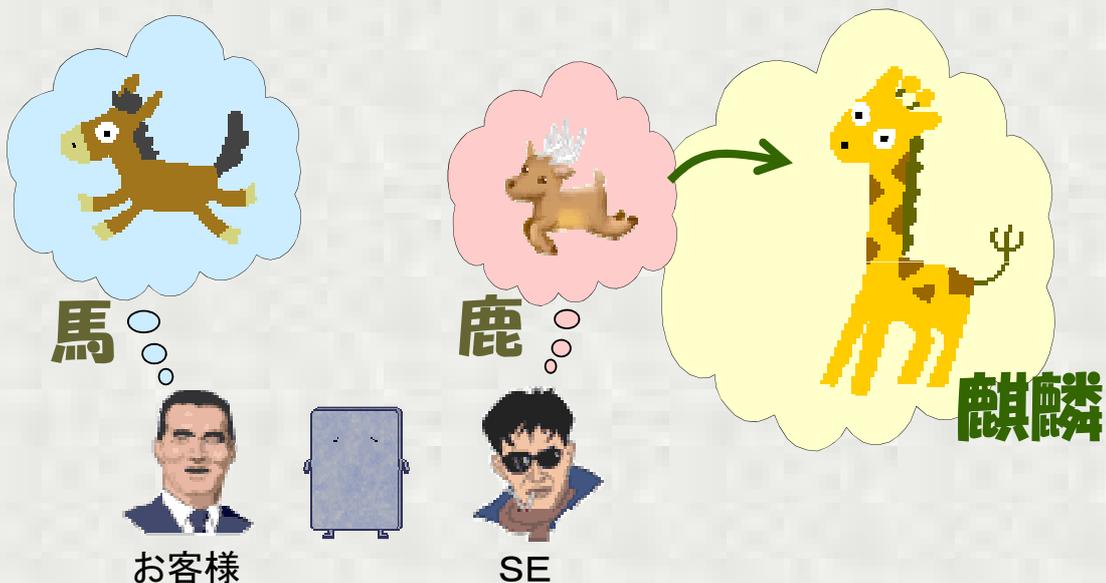
2.1 プロジェクト見積もりの重要性

・見積もりを難しくする要因

- ① 要求仕様が曖昧な状態で見積もらなければならない
- ② 見積の根拠となる実績値や経験則の蓄積が難しい
 - － ステップ数の限界
 - － 技術進歩による生産性の変動
 - － 開発業務の多様化
 - － 複雑な作業と役割分担
- ③ ヒューマンファクター(経験、勘)の影響が大きい

2.1 プロジェクト見積もりの重要性

① 要求仕様が曖昧な状態で見積もらなければならない



馬鹿の壁

出典:「曖昧性との共存 (名内泰藏著)」

2.1 プロジェクト見積もりの重要性

② 見積の根拠となる実績値や経験則の蓄積が難しい

－ 開発業務の多様化

